

名寄東中学校学校運営協議会発足!!

令和6年度より、名寄東中学校単独の学校運営協議会がスタートしました。前年度までは名小との合同の学校運営協議会として推進してきましたが、各小学校とのバランスを考慮し、市街地の学校は学校ごと単独で組織することとなりました。これからは子供たちの学校生活を第一に考え、地域に根ざした持続可能な学校を目指し、名寄東中学校に関わる子供たちと先生、地域、保護者、全ての人の笑顔を実現できる学校運営協議会として熟議を重ねてまいります。今後ともよろしくお願いたします。



(名寄市教育委員会参事より、4名の役員の皆さんに委嘱状が手渡されました。1年間よろしくお願いたします。)

名寄東中学校学校運営協議会

委員長 木賀 義友(保護者・地域住民)
委員 金澤 秀和(保護者・地域住民)
委員 瀬野 友寛(保護者・地域住民)
コーディネーター 栗山 覚(地域住民)

今年は、4名と学校から若干名(校長他)の体制でスタートします。



第1回 学校運営協議会

【日時】令和6年6月26日 18:30

【場所】名寄東中学校 校長室

【議題】学校運営基本方針と学校の様子
年間活動計画
名寄東中学校の課題

【主な熟議の様子】

- グランドデザイン(学校の教育方針等)は前年度のうちに学校運営協議会で検討すべきではないか
- 自転車の乗り方と乗車時のヘルメットの着用の現状と課題について
- 家庭で子供のスマホの使い方を管理することで、SNSトラブルを回避できるのではないか
- バランスの取れた生徒数になるよう、校区割り(東中・名中)の見直しを進めるべきではないか
- 合同、拠点校部活動が進む中、各校の会費を統一する一方、東中で積み立てた基金は、東中の子に使えるように執行すべき
- 工業系の進路先がなくなり、名寄の高校に進学する生徒が減ってきているのではないか
- 職場体験学習の受け入れ事業所について、学校運営協議会のサポートがあると、よりすそ野が広がり有効

【次回】

- 生徒アンケート(地域との関わり方の実態と要望)の結果考察・改善策等
- 学校の要望と学校運営協議会評価